

平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ホクリヨウ

コード番号 1384 URL <http://www.hokuryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 米山 大介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長

(氏名) 進藤 正紀

TEL 011-812-1131

四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第1四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	4,143	7.7	642	92.4	657	89.1	439	81.3
27年8月期第1四半期	3,849	—	334	—	347	—	242	—

(注) 包括利益 28年8月期第1四半期 451百万円 (65.5%) 27年8月期第1四半期 272百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第1四半期	58.92	—
27年8月期第1四半期	41.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第1四半期	12,313	5,675	46.1
27年8月期	11,165	5,313	47.6

(参考) 自己資本 28年8月期第1四半期 5,675百万円 27年8月期 5,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年8月期	—	—	—	—	—
28年8月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,882	3.8	781	59.7	812	68.3	486	47.8	65.20
通期	15,522	△0.4	949	△8.4	1,008	△5.5	586	△12.2	78.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年8月期1Q	7,459,000 株	27年8月期	7,459,000 株
28年8月期1Q	— 株	27年8月期	— 株
28年8月期1Q	7,459,000 株	27年8月期1Q	5,829,000 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策の継続を背景に輸出企業の業績や雇用情勢が改善し、景気は穏やかな回復を続けております。しかしながら一方で、中国経済の減速傾向が見られるなど、景気の先行きの不透明感も残りました。

鶏卵業界におきましては、平成25年夏以降、加工用を中心に堅調な需要のもと高卵価が続いており、当第1四半期連結累計期間（平成27年9月1日～平成27年11月30日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ241円96銭（前年同期比22円42銭高）、東京Mサイズ平均は1キロ249円65銭（同11円86銭高）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は4,143,655千円（前年同期比7.7%増）、営業利益は642,736千円（同92.4%増）、経常利益は657,950千円（同89.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は439,486千円（同81.3%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

①鶏卵事業

当セグメントにおきましては、鶏卵相場は堅調に推移しており売上金額は3,610,119千円（前年同期比7.7%増）となりました。

営業利益は、飼料価格が高止まりしているものの堅調な相場による影響で732,700千円（同79.8%増）となりました。

②食品事業

当セグメントにおきましては、インバウンド効果でホテル等への販売増が寄与し売上金額は533,282千円（同7.4%増）となりました。

営業利益は、適正な利益確保に注力したものの経費増で15,751千円（同6.6%減）となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、売上金額は253千円（同15.5%減）、営業利益は53千円（同10.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて1,148,708千円増加し12,313,998千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて618,112千円増加し4,751,566千円となりました。これは、主として利益剰余金により現金及び預金が540,230千円増加したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて530,595千円増加し7,562,432千円となりました。これは、主として有形固定資産の取得により建物及び構築物が602,937千円、機械装置及び運搬具が148,664千円増加したこと等によるものです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて786,724千円増加し6,638,255千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて137,698千円増加し3,919,067千円となりました。これは、主として借入による1年内返済予定の長期借入金が36,320千円、法人税等の計上による未払法人税等が30,319千円増加したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて649,025千円増加し2,719,187千円となりました。これは、主として借入による長期借入金が635,844千円増加したこと等によるものです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて361,983千円増加し5,675,743千円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益439,486千円の計上等により利益剰余金が349,978千円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年10月14日の「平成27年8月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,344,320	2,884,551
受取手形及び売掛金	1,377,542	1,406,624
商品及び製品	134,977	139,421
仕掛品	13,094	11,755
原材料及び貯蔵品	106,334	104,594
その他	158,699	206,166
貸倒引当金	△1,515	△1,547
流動資産合計	4,133,453	4,751,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,889,510	4,492,448
機械装置及び運搬具（純額）	1,010,405	1,159,070
土地	1,120,424	1,120,424
その他（純額）	336,281	61,321
有形固定資産合計	6,356,622	6,833,264
無形固定資産	80,442	81,141
投資その他の資産		
投資有価証券	454,376	473,429
その他	143,547	178,659
貸倒引当金	△3,152	△4,063
投資その他の資産合計	594,771	648,025
固定資産合計	7,031,836	7,562,432
資産合計	11,165,290	12,313,998
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,336,708	1,189,847
電子記録債務	153,733	154,955
短期借入金	635,000	635,000
1年内返済予定の長期借入金	388,098	424,418
未払法人税等	167,360	197,679
賞与引当金	115,000	140,659
役員賞与引当金	35,000	35,000
その他	950,468	1,141,507
流動負債合計	3,781,368	3,919,067
固定負債		
長期借入金	1,865,549	2,501,393
退職給付に係る負債	115,796	121,351
役員退職慰労引当金	67,000	68,722
その他	21,816	27,721
固定負債合計	2,070,161	2,719,187
負債合計	5,851,530	6,638,255

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,532	647,532
資本剰余金	346,782	346,782
利益剰余金	4,212,662	4,562,641
株主資本合計	5,206,977	5,556,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,781	118,786
その他の包括利益累計額合計	106,781	118,786
純資産合計	5,313,759	5,675,743
負債純資産合計	11,165,290	12,313,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
売上高	3,849,029	4,143,655
売上原価	3,038,004	2,978,849
売上総利益	811,024	1,164,806
販売費及び一般管理費	477,001	522,070
営業利益	334,023	642,736
営業外収益		
受取利息	33	33
受取配当金	516	542
仕入割引	5,255	5,282
受取賃貸料	11,298	11,211
その他	7,029	6,373
営業外収益合計	24,134	23,443
営業外費用		
支払利息	5,367	3,763
賃貸費用	4,835	4,463
その他	—	2
営業外費用合計	10,203	8,228
経常利益	347,954	657,950
特別損失		
固定資産除却損	6,663	25,601
その他	286	—
特別損失合計	6,949	25,601
税金等調整前四半期純利益	341,004	632,349
法人税、住民税及び事業税	98,626	192,862
法人税等合計	98,626	192,862
四半期純利益	242,377	439,486
親会社株主に帰属する四半期純利益	242,377	439,486

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
四半期純利益	242,377	439,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,350	12,005
その他の包括利益合計	30,350	12,005
四半期包括利益	272,728	451,491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,728	451,491

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年9月1日至平成26年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	鶏卵事業	食品事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	3,352,404	496,325	3,848,729	300	3,849,029
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,352,404	496,325	3,848,729	300	3,849,029
セグメント利益	407,433	16,870	424,304	59	424,364

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飼料及び包装資材の販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	424,304
「その他」の区分の利益	59
全社費用（注）	△90,340
四半期連結損益計算書の営業利益	334,023

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成27年9月1日至平成27年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	鶏卵事業	食品事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	3,610,119	533,282	4,143,402	253	4,143,655
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,610,119	533,282	4,143,402	253	4,143,655
セグメント利益	732,700	15,751	748,451	53	748,504

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飼料及び包装資材の販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	748,451
「その他」の区分の利益	53
全社費用（注）	△105,768
四半期連結損益計算書の営業利益	642,736

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。